



KBF 関甲新学生野球  
2023 新人戦

写真 3回裏、相手失策で2塁に走り込む新人戦主将花島(1年)



埼玉大学戦  
2-1

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計	H	E
埼玉大	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2	3
常磐A	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	6	1

関甲新学生野球新人戦第2戦、常磐大学Aは、埼玉大学に2-1で敗北した。

【6/4 常磐大学野球場】常磐Aの先発は川井康晟(現社1)。4回を投げて被安打0、四死球1、奪三振6と、前回先発登板の茨城大学戦を彷彿させる完璧な投球をみせた。5回からは継投に入り、川那子陽人(現社1)に交代。いきなり2四死球で無死1,2塁の危機を招くが、落ち着いた投球と遊撃手花島耕太(現社1)の好守備もあり、無失点で切り抜ける。その裏、1死から1番花島がレフト前で常磐Aの初安打とするがこの回も無得点。両者一步も譲らない展開が続く。迎えた7回。2死から1番花島がこの日2本目の安打を放ち、続く2番青木聖弥(現社1)もセンター前、

3番清水大夢(現社1)が四球で2死満塁の好機を作るも4番保坂彩斗(現社1)が倒れ、この回も無得点。8回、常磐Aは石井友陽(現社1)をマウンドに送るが、四球と内野安打が絡み無死満塁の危機を招き、左の飯田陽介(現社1)に交代。飯田が粘りの投球で1死にするが、その後センター前を打たれ2失点。その裏、5番山口将竜(現社1)の四球、6番田中虎次朗(現社1)のセンター前。7番木内大翔(現社1)の犠打で1死2,3塁として、代打高須一聡(現社1)の犠飛で1点差とする。だが粘りはここまでだった。あと一点が遠く、2-1で敗れた。バッテリーは、川井、川那子、田村真樹(現社1)、中島祥生(現社1)、石井友陽(現社1)、飯田-清水、飯田-高須(9回)。(文・石塚大樹)

星取表 (2023年5月28日現在)

		平成国際	常磐A	埼玉	茨城	山学C	試合	勝	負	勝率
1	平成国際大			☆			1	1		1.000
3	常磐大A			★	☆		2	1	1	.500
3	埼玉大	★	☆				2	1	1	.500
5	茨城大		★			★	2		2	.000
1	山梨学院大C				☆		1	1		1.000

予告

対・新潟大学戦

6/10 10:00

常磐大学野球場

対・山梨学院大学C戦

6/11 12:00

山梨学院川田球場